

参考資料
(新田氏補足説明資料)

○皇位継承が男性を基本としてきた理由

女性であっても皇統に属していれば皇祖を祀る資格があります。それにもかかわらず、祭り主としての天皇が基本的に男性によって担われて来た理由について説明します。それは「祭祀の過酷さ」です。祭祀に携わった経験がないと、気づかないことですが、決められた日に決められた形で祭祀を続けていくことは容易ではありません。特に女性にとってはそうです。

一例をあげます。天皇祭祀の中で最重要の大嘗祭は古来厳寒の中で行われきました。近代になってから、皇后陛下も参列されることになり、「皇后拝儀」が加わりました。しかし、明治4年11月17日の明治天皇の大嘗祭において皇后の御拝は行われませんでした。風邪をひいておられたからです。大正4年11月14日の大正天皇の大嘗祭においても皇后の御拝はありませんでした。皇后が妊娠しておられたためです。このように祭祀の厳修は女性には過酷な義務なのです。